

散歩が楽しくなる

志木 生きもの図鑑

散歩が楽しくなる

志木

# 生きもの図鑑



NPO法人工コシティ志木

NPO法人工コシティ志木

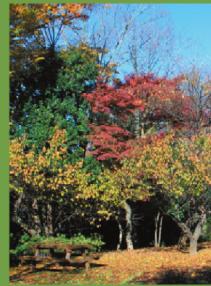


## もくじ

志木の自然環境	2
柳瀬川と西原斜面林周辺の自然	4
いろは親水公園の自然	6
荒川と宗岡周辺の自然	8
散歩で出会う	
生きものたちのいろいろ	10
植物編	
野草	12
シダ	58
樹木	62
菌類 キノコ	80
動物編	
ほ乳類	84
は虫類	86
鳥類	88
貝類・節足動物など	108
クモ	111
昆虫	114
魚類	174
甲殻類	180
志木の川	181
水辺の生きもの	182
用語解説	190
さくいん	194
参考文献	202

散歩が楽しくなる

# 志木 生きもの図鑑



# 『志木生きもの図鑑』の刊行にあたって

NPO 法人工コシティ志木 副代表兼広報部長兼事務局長

青木 明雄

志木市は、武蔵野台地が張り出している高台と、柳瀬川沿いや荒川と新河岸川に囲まれた低地とからなっています。近年、田畠が多かった低地の部分も、ほとんど住宅地となり、緑地はかなり少なくなってしまいました。そうした中で、市内を流れる3本の川(荒川、新河岸川、柳瀬川)と武蔵野台地の縁の斜面林は、貴重な自然となりました。これらの緑地や水辺では、いろいろな生きものを見ることができます。

当会では、長年斜面林や河川敷の保全作業、自然観察や生きもの調査を行ってきました。今回、当会が2015年10月に創立20周年を迎えるにあたり、同年4月から、記念事業として、図鑑の作成に取り組んできました。見かけた生きものの名前の判別がしやすいように、この地域で見られる生きものだけを収録した図鑑にしました。

図鑑には、トンボとそのヤゴのように、成虫と幼虫の写真を合わせて

載せています。また樹木や野草についても、姿形と花や実などの写真ができるだけ多く掲載しました。そのため、これまでに撮り溜めた写真では足りず、見かける時期を狙って、写真を撮ったこともあり、約5年の期間がかかってしまいました。

市内で見かける生きものとしては、まだまだ掲載しきれていませんが、散策をするときに、携行しやすいサイズと厚さを考えて、今回の収録内容としました。是非、散歩に持ち歩いていただきたいと思います。いつもの散歩がより一層楽しくなること思います。

紙面の関係で、生きものの詳細な説明は、他の図鑑に譲ることとして、できるだけ多くの生きものの名前を調べるための図鑑としました。掲載されている生きものたちを、いつまでも見ることができるように、自然豊かな環境が残していくことを願っています。

## 生きもの図鑑制作 プロジェクト体制

図鑑の制作にあたっては、企画から、写真撮影や解説文執筆、編集、構成、DTPまで、全て右記のNPO法人人工コシティ志木の会員のみで行いました。

- 2015年4月10日  
第1回事前検討会
- 2015年6月7日  
プロジェクト開始
- 2019年10月1日  
印刷所に入稿
- 2020年2月1日  
発行

\*青木明雄 プロジェクトリーダー

### A チーム

担当：樹木、キノコ、は虫類、貝類・節足動物など、クモ、昆虫（チョウ・トンボ以外）

\*天田 真 チームリーダー

加藤 健二

竹野 延枝

庭野 恵子

\*松田 勝正

### B チーム

担当：ほ乳類、鳥類、魚類、甲殻類、水辺の生きもの

\*毛利 将範 チームリーダー・構成・DTP

伊藤 智明

宇津木 美恵子

本間 敏文

山口 美智江

### C チーム

担当：野草、シダ、昆虫（チョウ・トンボ）

\*山崎 光久 チームリーダー

\*鈴木 民雄

\*田村 キミヱ

\*林 秀樹

細田 和子

\*印は、プロジェクトの最初から完成まで、常時制作に携わったメンバー

# エコシティ志木の活動

## 1. 環境、施設の保全・管理及び創出

- (1) 斜面林(西原ふれあい第三公園・いろは親水公園こもれびのこみち)の保全作業
- (2) 柳瀬川と新河岸川の美化活動と外来植物駆除



西原ふれあい第三公園の手入れ

## 2. 調査研究

- (1) 市内の川の水質調査
- (2) 志木の生きもの調査



柳瀬川ぶらり散歩

## 3. 観察会及び学習・教育

- (1) 志木の自然観察会(春・秋・冬)
- (2) ぶらり散歩(柳瀬川、新河岸川、市内他)
- (3) カヤネズミの巣をさがそう(いろは親水公園ヨシ・オキ群落保全地)
- (4) 柳瀬川であそぼう
- (5) 小学生環境学習への協力
- (6) 市民向け講座での講師
- (7) ボランティア体験の受け入れ
- (8) 各種イベントへの参加・出展



柳瀬川であそぼう

## 4. 出版・広報

- (1) 水塚の文化誌、志木生きもの図鑑他を出版
- (2) エコシティ志木通信、ホームページ及び活動紹介展示

## 5. エコミュージアム

### 会員募集案内

年会費 正会員 個人 2,400 円  
団体 5,000 円  
賛助会員 1 □ 5,000 円

郵便振替番号 00510-4-13225  
加入者名 エコシティ志木

\*会員には会報『エコシティ志木通信』(年4回)と毎月の活動案内をお送りします。

# あとがき

NPO 法人工コシティ志木 代表理事  
天 田 真

本書は『エコシティ志木』創立 20 周年を記念して企画されました が、当初の予定以上に時間がかかり、 発行時点ですでに創立から 24 年を 過ぎてしまいました。

創立当時は、経済優先社会に起因 する環境問題が噴出しており、国際 的には、リオデジャネイロでの国連 環境開発サミットや地球温暖化防止 京都会議の開催など、身近なところ では、ダイオキシン問題やリサイクルへの取り組みが進むなど、環境を めぐる新しい動きが見受けられまし た。

志木市では、文部省から環境教育 推進モデル市に指定され、様々な環 境関連事業が行われましたが、その 一つに環境大学講座の開催があり、 その修了生などが中心となり 1995 年 10 月に発足したのがエコシティ 志木です。

当初の目的は、「市民の手により 志木市の環境基本計画をつくり、そ の実現に向け行動する」ことで、「緑

豊かな循環する社会」「市民参加の まちづくり」等をキーワードにワー クショップ等を重ね、1998 年に『市 民がつくる志木市の環境プラン』を 発表しました。「水と緑」「ごみとエ ネルギー」「保健・医療・福祉」「ま ちづくり・環境教育」と、地域環境 を広く対象とした活動で、エコシ ティ志木といった名称も、こうした 幅の広さを表しています。

その後、エコミュージアム『河童 のつづら』の立ち上げ、治水の歴史 など志木と川の関わりの研究などの 活動を加え、現在は左ページのよう に自然環境を中心とした活動になっ ています。

本書刊行の目的は、市民が身近な 自然や生き物に关心を持ち、親しん でもらう一助になればということです が、さらに、それをきっかけに身 近な自然を守っていく主体になって くれることを期待しています。



散歩が楽しくなる

## 志木生きもの図鑑

---

創立 20 周年記念事業

2020 年 2 月 1 日 発行

編集・発行

NPO法人工コシティ志木

〒 353-0006 埼玉県志木市館 1-1-2-108

電話・fax 048-471-1338

eメール eco-shiki@ff.e-mansion.com

ホームページ <http://kappa-no.net/eco-shiki/>

助成

公益財団法人サイサン環境保全基金

志木市教育委員会

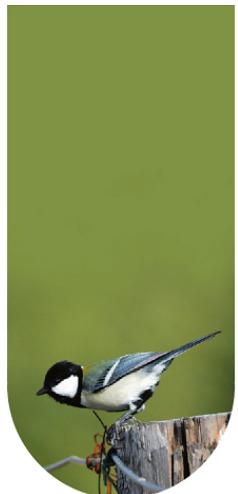
印刷

創芽企画株式会社

散歩が楽しくなる

志木 生きもの図鑑

NPO法人エコシティ志木



散歩が楽しくなる

志木

生きもの図鑑

公益財団法人サイサン環境保全基金助成事業